

民国連携による「設楽地区森林整備推進協定」を締結したらしました

国立研究開発法人 森林研究・整備機構
森林整備センター中部整備局

中部整備局（愛知県名古屋市の設楽町、中部森林管理局愛知森林管理事務所、愛知県新城設楽農林水産事務所、愛知県森林組合連合会との5者で、愛知県設楽地区周辺における森林・林業・木材産業の活性化のため、民有林と国有林の関係者が連携・協力して健全で豊かな森林づくりの推進を目的とした森林整備推進協定を締結しました。

1. 協定内容

(1) 協定締結式：平成29年12月6日（水）

(2) 協定締結者：設楽町長

中部森林管理局愛知森林管理事務所長

愛知県新城設楽農林水産事務所長

愛知県森林組合連合会長

国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林整備センター中部整備局長

(3) 協定対象面積：24,428ha

(国有林5,806ha、センター造林地168ha、その他民有林18,514ha)

2. 協定締結による効果と期待

民国で連携することにより、効率的かつ一体的な路網整備や森林整備に加え、木材の協調出荷・販売の実施が可能となり、森林の持つ多面的機能の持続的な発揮や木材の安定供給等の推進が期待されます。

なお、平成30年度に本協定を踏まえ、中部森林管理局が実施する安定供給システム販売に民有林所有者として参加を予定しています。

